



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 鈴茂器工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6405 URL <https://www.suzumo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 谷口 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 越野 純子 TEL 03-3993-1371
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|------|---|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| 2026年3月期第3四半期 | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 11,272 | △6.6 | | 430 | △75.1 | 424 | △75.5 | 153 | △87.6 |

| | | | |
|------------------------|---------------|---------------|-----------------|
| (注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 | 40百万円(△96.8%) | 2025年3月期第3四半期 | 1,268百万円(49.9%) |
|------------------------|---------------|---------------|-----------------|

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
| 2026年3月期第3四半期 | 円 銭 12.77 | 円 銭 — |
| 2025年3月期第3四半期 | 95.67 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------------|---------------|-----------|
| 2026年3月期第3四半期 | 百万円 19,173 | 百万円 12,411 | % 64.5 |
| 2025年3月期 | 19,471 | 15,969 | 81.8 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,375百万円 2025年3月期 15,929百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|--------------|----------|--------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2025年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 15.00 | 円 銭 — | 円 銭 19.00 | 円 銭 34.00 |
| 2026年3月期 | — | 15.00 | — | — | — |
| 2026年3月期(予想) | | | | 20.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------------|-----------|------------|------------|------------|------------|-----------------|------------|
| 通期 | 百万円 15,450 | % △0.8 | 百万円 610 | % △67.7 | 百万円 610 | % △68.7 | 百万円 410 | % △72.0 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一 社 (社名) 一 、除外 1 社 (社名) 株式会社日本システムプロジェクト

(注) 株式会社日本システムプロジェクトは、2025年9月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期 3Q | 12,960,000株 | 2025年3月期 | 12,960,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期 3Q | 1,802,352株 | 2025年3月期 | 20,609株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年3月期 3Q | 12,050,117株 | 2025年3月期 3Q | 12,935,771株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託（BBT-RS及びJ-ESOP）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を含めています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 8 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 8 |

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、物価上昇の継続により消費者マインドに弱さがみられるものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりなどによって、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクの高まり、中国経済の先行き懸念、中東地域を巡る情勢不安など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』を長期ビジョンとして掲げ、2026年3月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画「Next 2028」の基本方針「真のグローバル企業体制の構築」「付加価値創造型企業への進化」「サステナブルな成長を実現する企業基盤の構築」の下で、各種施策を推進し、事業成長と社会的価値向上による企業価値の最大化に取り組んでおります。

このような状況の中、国内は、当社の主要顧客の外食・小売業において、インバウンド需要の増加や人手不足を背景とした省人化ニーズは継続しているものの、原材料やエネルギー価格の高騰による厳しい事業環境が継続しているほか、前第4四半期会計期間からのコメの価格高騰による事業者の設備投資計画の延期等への影響もあり、製品需要は軟調に推移いたしました。製品・業態別では、寿司ロボットはスーパーマーケットにおける増設需要の落ち着き、寿司業態では大手回転寿司チェーンを中心に入替需要の一服感もあり、売上高は減少しました。また、ご飯盛付けロボット(Fuwarica)は、大手ホテルチェーン店やスーパーマーケットへの導入が進む等、新規開拓は進捗しているものの、レストラン・食堂業態における大手チェーン店の入替需要が一巡した影響もあり、売上高は減少しました。その結果、国内売上高は前年同四半期を下回りました。

海外は、米国の通商政策の動向や中東地域での地政学リスクなど先行き不透明な状況は継続しているものの、外食・小売業における日系企業の海外進出の増加、人手不足の深刻化や人件費の高騰による省人化、日本食の普及拡大の動きは継続しております。地域別では、北米は、日本食の普及や日系企業の進出、機械化や省人化の動きは引き続き高い水準で推移しており、前連結会計年度後半より導入が開始された大手スーパーマーケットチェーンでの店内調理向けの寿司ロボットや、おにぎり市場の拡大に伴う大手ティクアウトチェーン向けのおにぎり成型機の導入は寄与したものの、導入時期が当初の想定より遅れたことや会計上の連結内部消去の影響により北米の売上高は減少しました。一方、欧州は、前々連結会計年度より取り組んでいる現地事業者への需要の掘り起こしや販売店支援活動等の効果により製品需要の回復が進んでおり、売上高は概ね横這いで推移しました。また、東アジアは、中国景気の低迷を背景に事業者の設備投資計画の延期等への影響はあるものの、日系の大手回転寿司チェーンによる進出が増加したことにより製品需要は伸長し、売上高が伸長いたしました。その結果、海外売上高は前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、112億72百万円（前年同期比6.6%減）と前年同四半期を下回る結果となりました。国内・海外別の売上高の内訳は、国内売上高が73億78百万円（同10.3%減）、海外売上高が38億93百万円（同1.4%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の概況

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) | | 増減額 | 増減率 |
|------------------|------------------------------------------------|---------|------------------------------------------------|---------|----------|-------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | (%) |
| 売上高 | | | | | | |
| 国内 | 12,062 | 100.0 | 11,272 | 100.0 | △790 | △6.6 |
| 海外 | 8,221 | 68.2 | 7,378 | 65.5 | △842 | △10.3 |
| 売上総利益 | 3,841 | 31.8 | 3,893 | 34.5 | 52 | 1.4 |
| 営業利益 | 6,155 | 51.0 | 5,351 | 47.5 | △804 | △13.1 |
| 経常利益 | 1,727 | 14.3 | 430 | 3.8 | △1,297 | △75.1 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,733 | 14.4 | 424 | 3.8 | △1,308 | △75.5 |
| | 1,237 | 10.3 | 153 | 1.4 | △1,083 | △87.6 |

利益面につきましては、売上高の減少に加え、製造労務費および経費等の固定費の増加により、売上総利益は53億51百万円（同13.1%減）と前年同四半期を下回りました。営業利益は、売上総利益の減少に加え、事業拡大に伴う人員増強やインフレ対応に伴うベースアップのほか、人材の成長促進や組織の活性化を目的とした人事制度の改定による人件費、事業基盤構築に向けた外部委託費、販売促進の強化に向けた展示会費等の増加、また、2025年8月8日に公表しました資本業務提携解消に伴う弁護士費用および自己株式取得手数料等の想定外のコストが発生したことにより販売費及び一般管理費が増加し、4億30百万円（同75.1%減）と前年同四半期を下回りました。経常利益は、4億24百万円（同75.5%減）と前年同四半期を下回りました。また、移転価格税制に基づく行政指導を受けた結果、加算税及び延滞税を含めた追徴税額等の見込金額を過年度法人税等に計上した影響により、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億53百万円（同87.6%減）と前年同四半期を下回りました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億98百万円減少し191億73百万円となりました。これは主に、現金及び預金が29億75百万円減少し、建設仮勘定が15億82百万円増加、棚卸資産が3億46百万円増加、売掛金が2億53百万円増加、流動資産その他に含まれる未収法人税等が1億91百万円増加、無形固定資産その他に含まれるソフトウェア仮勘定が1億37百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ32億59百万円増加し67億62百万円となりました。これは主に、長期借入金が17億99百万円、1年内返済予定の長期借入金が11億47百万円、買掛金が1億19百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ35億57百万円減少し124億11百万円となりました。これは主に、自己株式が取得の影響等により32億23百万円増加し、利益剰余金が2億42百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、連結業績予想につきましては、2025年10月31日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流动資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,597,109 | 2,621,182 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,537,216 | 1,792,367 |
| 電子記録債権 | 501,823 | 576,077 |
| 棚卸資産 | 2,819,411 | 3,165,638 |
| その他 | 385,716 | 655,955 |
| 流动資産合計 | 10,841,277 | 8,811,220 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,098,054 | 4,115,474 |
| 減価償却累計額 | △2,190,919 | △2,263,461 |
| 建物及び構築物（純額） | 1,907,135 | 1,852,013 |
| 機械装置及び運搬具 | 168,611 | 272,481 |
| 減価償却累計額 | △88,099 | △105,749 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 80,512 | 166,732 |
| 工具、器具及び備品 | 2,347,764 | 2,325,716 |
| 減価償却累計額 | △1,992,842 | △1,975,431 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 354,921 | 350,284 |
| 土地 | 3,522,922 | 3,522,922 |
| 建設仮勘定 | 1,094,977 | 2,677,248 |
| その他 | 113,032 | 117,922 |
| 減価償却累計額 | △45,498 | △63,639 |
| その他（純額） | 67,533 | 54,283 |
| 有形固定資産合計 | 7,028,002 | 8,623,484 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 473,480 | 408,396 |
| その他 | 44,997 | 183,436 |
| 無形固定資産合計 | 518,477 | 591,833 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 47,229 | 70,468 |
| 繰延税金資産 | 760,210 | 798,868 |
| その他 | 284,371 | 285,308 |
| 貸倒引当金 | △7,680 | △7,680 |
| 投資その他の資産合計 | 1,084,132 | 1,146,965 |
| 固定資産合計 | 8,630,612 | 10,362,283 |
| 資産合計 | 19,471,890 | 19,173,504 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|----------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 504, 535 | 624, 508 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50, 968 | 1, 197, 996 |
| 未払金 | 317, 222 | 370, 324 |
| 未払費用 | 111, 077 | 189, 448 |
| 未払法人税等 | 377, 075 | 195, 051 |
| 未払消費税等 | 29, 564 | 4, 976 |
| 賞与引当金 | 240, 603 | 213, 713 |
| その他 | 376, 859 | 534, 559 |
| 流動負債合計 | 2, 007, 907 | 3, 330, 576 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 102, 892 | 1, 902, 839 |
| 役員退職慰労引当金 | 4, 560 | 5, 190 |
| 従業員株式給付引当金 | — | 17, 451 |
| 退職給付に係る負債 | 1, 119, 801 | 1, 132, 962 |
| 資産除去債務 | 151, 645 | 154, 766 |
| 繰延税金負債 | 463 | — |
| その他 | 115, 581 | 218, 661 |
| 固定負債合計 | 1, 494, 943 | 3, 431, 871 |
| 負債合計 | 3, 502, 851 | 6, 762, 448 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1, 154, 418 | 1, 154, 418 |
| 資本剰余金 | 1, 013, 545 | 1, 036, 768 |
| 利益剰余金 | 13, 265, 188 | 13, 022, 400 |
| 自己株式 | △9, 592 | △3, 232, 928 |
| 株主資本合計 | 15, 423, 560 | 11, 980, 658 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 461, 003 | 351, 619 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 44, 599 | 43, 289 |
| その他の包括利益累計額合計 | 505, 602 | 394, 909 |
| 非支配株主持分 | 39, 875 | 35, 488 |
| 純資産合計 | 15, 969, 038 | 12, 411, 056 |
| 負債純資産合計 | 19, 471, 890 | 19, 173, 504 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高 | 12,062,740 | 11,272,474 |
| 売上原価 | 5,906,876 | 5,920,999 |
| 売上総利益 | 6,155,863 | 5,351,475 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,427,911 | 4,920,855 |
| 営業利益 | 1,727,951 | 430,619 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,762 | 1,676 |
| 受取配当金 | 34 | 34 |
| 持分法による投資利益 | 16,177 | 25,962 |
| その他 | 8,338 | 12,711 |
| 営業外収益合計 | 28,313 | 40,384 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,211 | 19,557 |
| 為替差損 | 18,450 | 25,427 |
| 譲渡制限付株式関連費用 | 285 | — |
| 営業補償金 | — | 1,222 |
| その他 | 22 | 290 |
| 営業外費用合計 | 22,970 | 46,497 |
| 経常利益 | 1,733,295 | 424,506 |
| 特別利益 | | |
| 事業譲渡益 | 25,869 | — |
| 特別利益合計 | 25,869 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 45 | — |
| 固定資産除却損 | 805 | 3,121 |
| 減損損失 | — | 1,500 |
| 特別損失合計 | 850 | 4,622 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,758,313 | 419,884 |
| 法人税等 | 515,423 | 82,928 |
| 過年度法人税等 | — | ※ 185,500 |
| 四半期純利益 | 1,242,890 | 151,455 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 5,309 | △2,375 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,237,580 | 153,830 |

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 1,242,890 | 151,455 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 10,572 | △107,177 |
| 退職給付に係る調整額 | 15,199 | △1,309 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 275 | △2,724 |
| その他の包括利益合計 | 26,048 | △111,211 |
| 四半期包括利益 | 1,268,938 | 40,243 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,262,417 | 43,136 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6,520 | △2,892 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、米飯加工機械関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月21日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月9日付で、取締役及び執行役員に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式15,800株の処分を行っております。

また、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月12日付で、自己株式1,797,500株を取得し、2025年8月25日付で、株式給付信託（BBT-RS及びJ-ESOP）の導入に伴う第三者割当による自己株式231,900株の処分を行っております。この結果、単元未満株式の買取による自己株式の増加なども含め、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が23,222千円、自己株式が3,223,335千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が1,036,768千円、自己株式が3,232,928千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 過年度法人税等

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社において、東京国税局の税務調査を受けた結果、連結子会社である米国現地法人との取引に関し、移転価格税制に基づく行政指導を受けたため、加算税及び延滞税を含めた追徴税額等の見込額185,500千円を「過年度法人税等」に計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 減価償却費 | 328,656千円 | 328,105千円 |